

Mizuho Daily Market Report

2023/9/22

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	148.26	147.59	▲0.75	+0.12
EUR	1.0656	1.0661	+0.0000	+0.0018
AUD	0.6412	0.6416	▲0.0032	▲0.0024
SGD	1.3674	1.3666	+0.0013	+0.0031
CNY	7.3038	7.3064	+0.0201	+0.0275
MYR	4.6900	4.6933	+0.0070	+0.0098
THB	36.13	36.15	+0.09	+0.36
IDR	15379	15375	▲9	+20
PHP	56.86	56.85	+0.03	+0.09
INR	83.13	83.09	+0.01	+0.05

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.494%	+8.7 bp	+20.8 bp
日本(10年)	0.743%	+1.6 bp	+2.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.737%	+3.5 bp	+14.4 bp
オーストラリア(5年)	4.074%	+9.7 bp	+21.0 bp
シンガポール(5年)	3.317%	+4.4 bp	+15.1 bp
中国(5年)	2.503%	▲1.6 bp	+4.9 bp
マレーシア(5年)	3.719%	+2.3 bp	+9.0 bp
タイ(5年)	2.795%	+0.3 bp	+4.8 bp
インドネシア(5年)	6.414%	+2.0 bp	+11.2 bp
フィリピン(5年)	6.094%	+0.6 bp	▲2.8 bp
インド(5年)	7.153%	+0.6 bp	+5.1 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,070.42	▲1.1%	▲2.4%
N225(日本)	32,571.03	▲1.4%	▲1.8%
STOXX50(ユーロ圏)	4,212.59	▲1.5%	▲1.6%
ASX(オーストラリア)	4,171.07	▲0.6%	▲0.1%
FTSE(シンガポール)	3,202.81	▲1.2%	▲1.4%
SSEC(中国)	3,084.70	▲0.8%	▲1.3%
KLSE(マレーシア)	1,448.21	▲0.2%	▲0.1%
SETI(タイ)	1,514.26	+0.4%	▲2.0%
JKSE(インドネシア)	6,991.466	▲0.3%	+0.5%
PSE(フィリピン)	6,094.71	+0.9%	▲1.8%
SENSEX(インド)	66,230.24	▲0.9%	▲1.9%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	285.93	▲0.9%	▲1.5%
金	1,920.02	▲0.5%	+0.5%
原油(WTI)	89.63	▲0.7%	▲0.6%
銅	8,129.75	▲1.8%	▲2.9%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.00	—	149.00
EUR/USD	1.0560	—	1.0700
AUD/USD	0.6340	—	0.6550
USD/SGD	1.3620	—	1.3720
USD/CNY	7.2900	—	7.3400
USD/MYR	4.6800	—	4.7090
USD/THB	36.00	—	36.55
USD/IDR	15360	—	15400
USD/PHP	56.70	—	57.10
USD/INR	82.50	—	83.45

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は148円台前半でオープン。パウエル議長の発言等を受けたドル買いの流れから、前日の高値を抜け一時148円台半ばまで上値を伸ばす。その後は官房長官の円安牽制発言などもある中で、介入への警戒感からか上値の重さが意識されたものの、終始底堅い推移を続け、148円台前半で海外時間に渡った。
アジア通貨は全般的に軟調推移。前日のFOMCの結果が効派な内容となり米金利が上昇基調で推移する中ドル買い優勢の展開となった。

海外市場のドル円は147円台後半でNYオープン。NY朝方に発表された米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が共に予想より良好な内容を受け、買いで反応し、148円台前半まで戻す。しかし、買いは長続きせず、その後米短期金利が低下する展開に連れ安となり、147円台前半まで反落する。NY午後は147円台半ばで上値重い値動きが続き同水準でクロス。

【金利】

金利市場は長期ゾーンで金利上昇し、イールドカーブはツイストステイプ化。前日の効派な内容のFOMCが引き続き材料視され利上げ継続観測の高まりで金利は上昇を続けた。この日発表された新規失業保険申請件数は減少し、債券売り材料となったが、弱めに出た9月フィデリティ連銀景況指数は影響薄となり、10年債利回りは引けで4.90%となり終了。

【予想】

本日のドル円は荒い値動きを想定。本日は日銀金融政策決定会合に注目が集まる。今会合では政策変更の据え置きが予想されているが、今後の政策変更について目立った言及がなければFRBとの政策格差が意識されやすく円安の動きが想定される一方、正常化に向けての姿勢を示すことになれば円金利上昇圧力を背景にドル円は下落する展開か。上下双方方向に相応に値幅を伴う動きに警戒したい。

【本日の予定】

(日本) 8月 全国CPI
(日本) 9月 複合PMI(速) / 造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(日本) 日銀金融政策会合
(日本) 植田日銀総裁会見
(アジア) 3Q NZ ウェストハック消費者信頼感
(アジア) 7月 フィリピン 銀行貸出動向
(アジア) 8月 NZ 貿易収支
(アジア) 8月 マレーシア CPI
(アジア) 9月 豪 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 2Q 西 GDP(確)
(欧州) 8月 愛 PPI
(欧州) 8月 英 小売売上高
(欧州) 9月 ユーロ圏 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 9月 仏 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 9月 独 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 9月 英 GfK消費者信頼感
(欧州) 9月 英 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(米国) 9月 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(米国) クックFRB理事講演
(米国) テイラー・サンフランシスコ連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。